



## 第212話 ibstpi®(イブスティッピ)って何ですか？

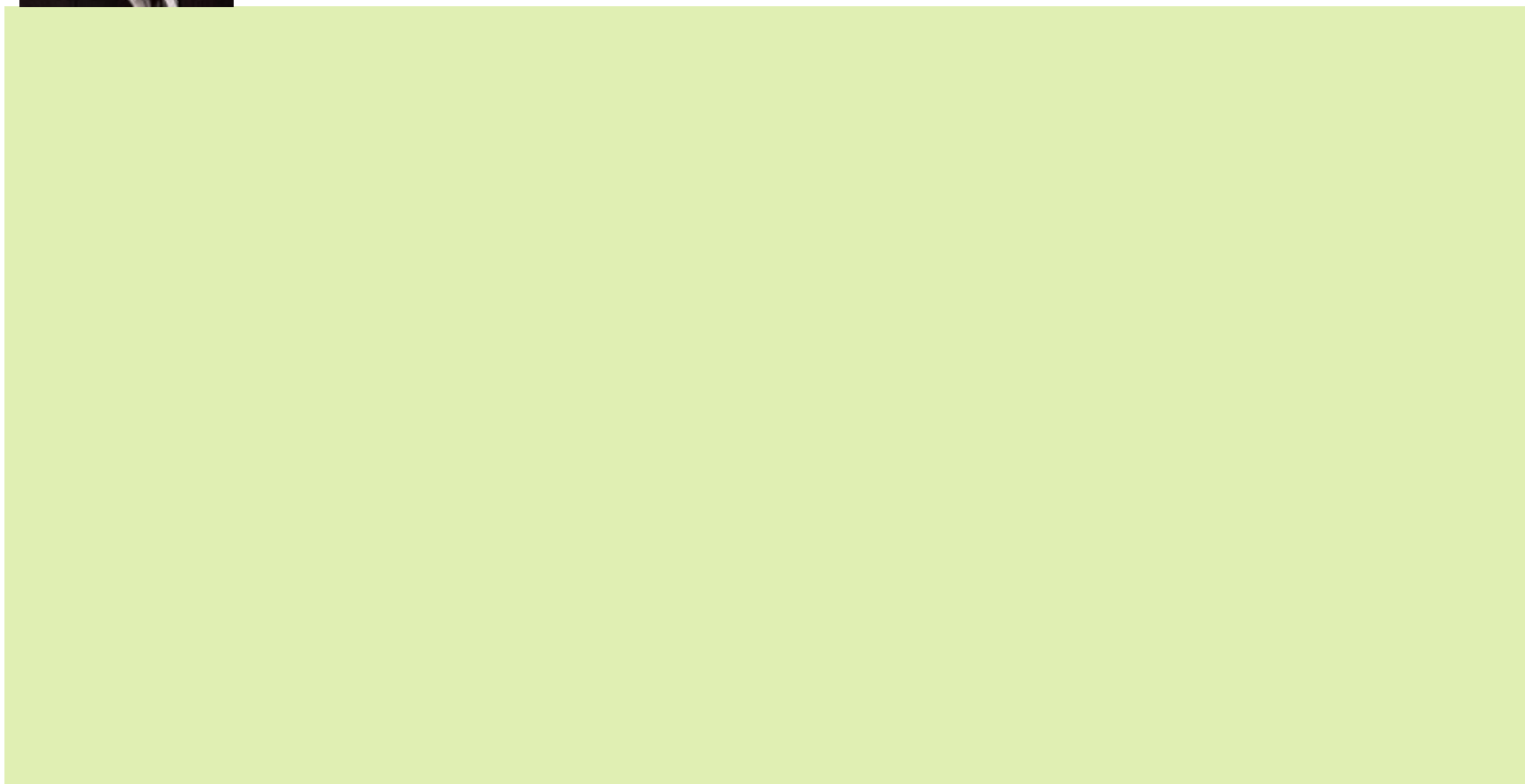
-代表理事Fernando Senior博士を迎えて-

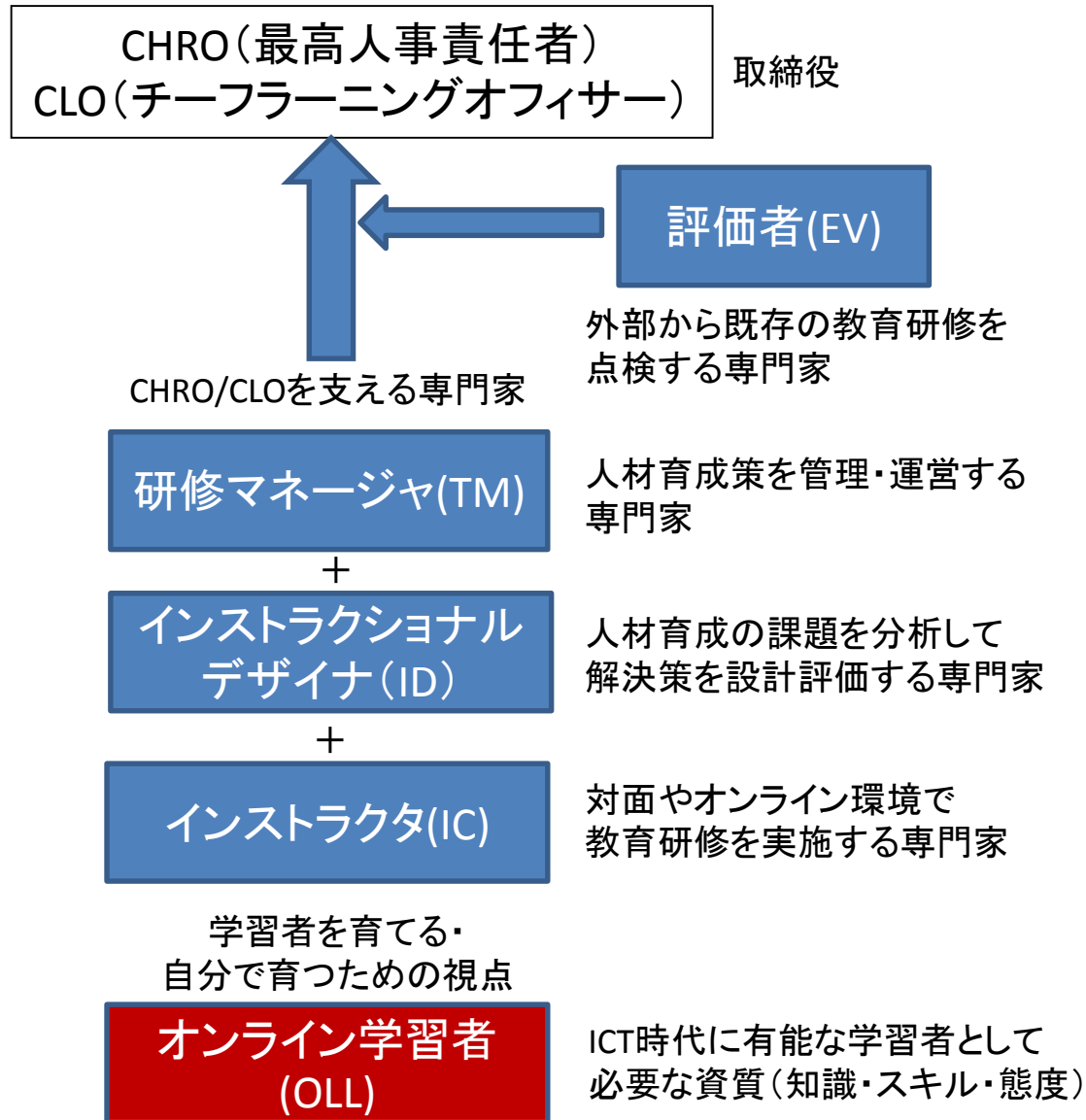


- 台風の中、代表理事来日！：ibstpi®Web 斜字は外部リンクです
  - 10月19日(日)午後田町でJEIELセミナー：申込はこちら
  - 27日(月)熊本、29日(水)大阪でもセミナー開催予定
  - 本当の来日理由は年1回の理事会@上海(前後の立ち寄り)
- ibstpi®は教育研修専門家コンピテンシー策定団体
  - どんな団体？ ミッションは何？ 専門家関係図(鈴木)
  - 成果=ID+IC+TM+EV+OLLの5セットを策定+書籍化
  - 活動=研修管理者を改訂中、次はインストラクタの改訂か？
  - 日本の正式ユーザー組織(Organizational users in Japan)
- ibstpi®コンピテンシー開発モデル
  - 小さい組織だけど厳格な開発手順が売り物
- 代表理事が日本の専門家に伝えたいこと



Your message, please.





**教育担当者・教員・講師・教育事業者の皆様**

国際的教育研究機関「**ibstpi**」  
エグゼクティブ 来日記念シンポジウム

# 教育に携わる者の コンピテンシーと その評価

## 開催主旨

教育担当者自体の「教育」は、多くの場合、きわめて曖昧かつ場渡りの的です。そこで、

- 当該職種のコンピテンシーはなにか、
- それをどのように意図的・戦略的に育み、評価すればよいか

について、国際的教育研究機関「**ibstpi**」の代表理事をはじめ各界の第一人者を招き、考えていきます。

広く教育に携わる方々のご来場、ご参加をお待ちしております。

## プログラム（予定）

○ibstpiと教育担当者のコンピテンシー

**参加無料！**  
(定員40名様)

## 開催概要

日時

2014年10月19日（日）  
13:30～17:00

会場

JR田町駅東口前  
「東京工業大学  
キャンパスイノベーションセンター」  
5階**508**室  
東京都港区芝浦**3-3-6**

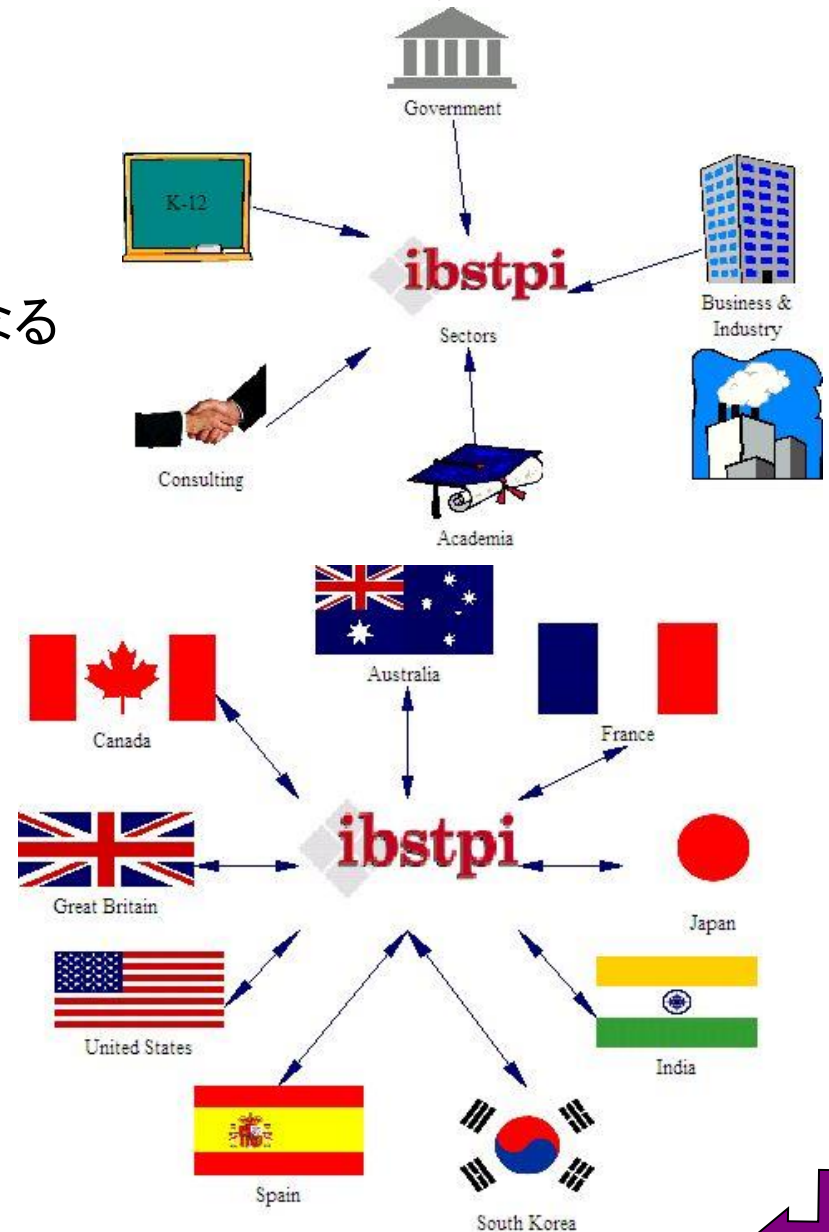
## 主催（共催）

- 一般財団法人  
日本教育学習評価機構  
(JEIEL)
- 熊本大学大学院  
教授システム学専攻  
(GSIS)
- 日本医療教授システム学会  
(JSISH)



# Who we are...

- 1977年AECTとISPIが作った
  - 1984年に独立、非営利団体NPOとなる
- Up to 15 elected directors – supported by... 15人の理事と
  - Ibstpi Fellows フェロー
  - Advisors アドバイザ
  - Research Associates 研究員
  - Former Directors 旧理事
  - Partners パートナー
  - Friends of ibstpi<sup>©</sup> フレンズ
- Representation 代表として
  - Multiple sectors 各セクターから
  - Geographic locations 各地域から



# What we do ...

## ibstpi®の使命

The mission of ibstpi® is to *develop, validate and promote implementation of international standards to advance training, instruction, learning and performance improvement.*

コンピテンシー標準を開発・検証・普及させることで  
研修・インストラクション・学習・パフォーマンス向上に関わる  
教育専門家の職能を向上させること

–Focus on the instructional design, training &  
performance improvement communities

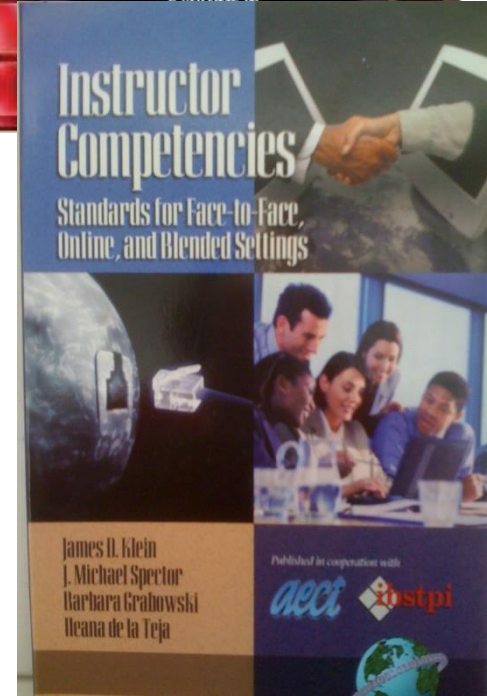
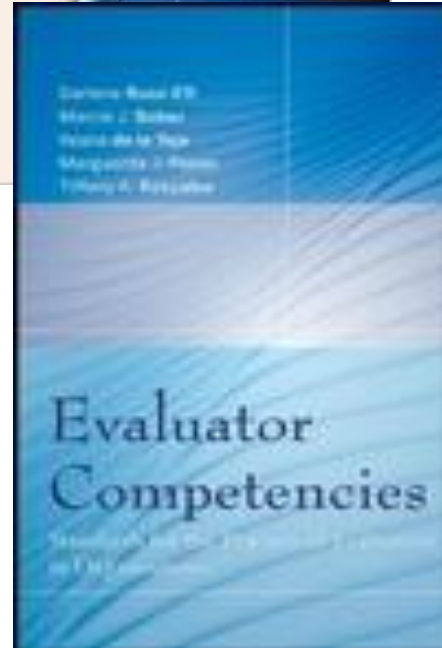
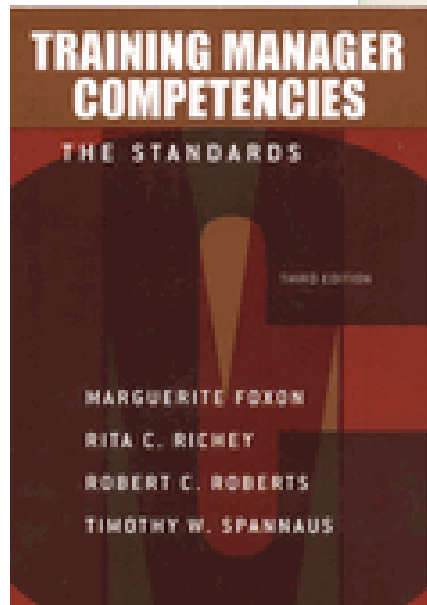
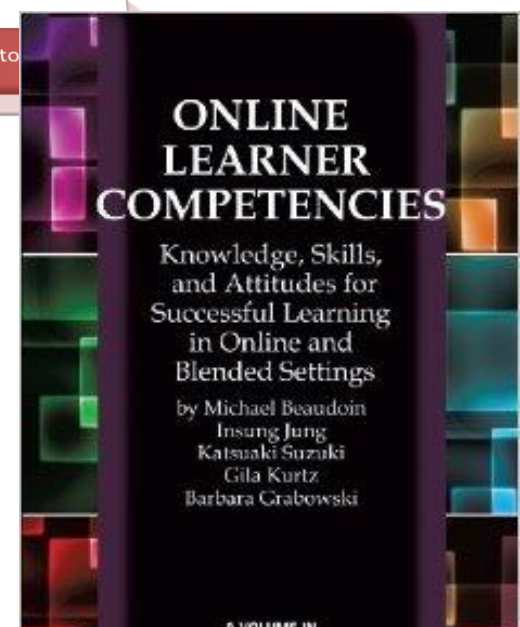
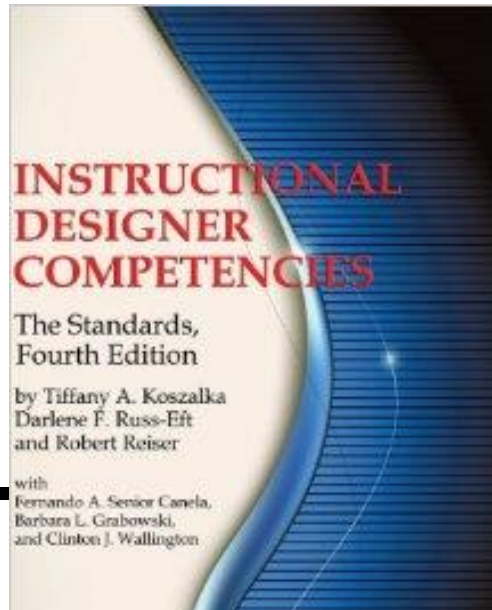
インストラクショナルデザインと研修・パフォーマンス向上にフォーカス



# Our work...

ibstpi® directors define the knowledge skills and attitudes of ...

理事が関連領域の知識・スキル・態度を定義する



# Who is using ibstpi<sup>®</sup> competencies and how are they using them?

## ibstpi<sup>®</sup>コンピテンシーは誰がどう使っているのか？

- Competencies are used by many public and private organizations and various academic departments around the world in a variety of ways...
- 世界中の多くの公的・私的団体や学術的機関で様々な形でコンピテンシーが使われている。

### 日本のユーザー

**Open University Japan, Chiba, JAPAN**

**Japan Society for Instructional Systems in Healthcare (JSISH), Tokyo, JAPAN**

**MR Education and Accreditation Center of Japan, Tokyo, JAPAN**

**Japan Basic Life Support Association, Yokohama, JAPAN**

**Gaiamore Corporation, Tokyo, JAPAN**



# The ibstpi<sup>®</sup> Competency Development Model

## ibstpi<sup>®</sup>コンピテンシー開発モデル

職務上の役割

